

2015年10月1日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

当社研究開発部門の組織改正について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 中里佳明）は、材料事業関連の研究開発機能のより一層の強化を目的として、2015年10月1日付で既存の材料開発センター（東京都青梅市）を「材料研究所」に、市川研究所（千葉県市川市）を「市川研究センター」に名称を見直し発足させました。

当社は、現在「2012年中期経営計画」（以下、「12中計」）の最終年度を迎えております。12中計において材料事業は、研究開発との一層の連携と市場ニーズに基づく新規材料の上市を目標に掲げています。この間、材料事業は研究開発と連携しながら電池材料や結晶材料等の顧客ニーズへの対応を進め、事業拡大を図ってまいりました。

また、製品ライフサイクルの短い材料事業においては、スピード感をもった研究開発との連携による新規材料の開発・上市が求められています。

こうした中で当社は、従来、市川研究所において進めてきた有機樹脂関連の研究開発テーマを材料研究所に、次世代電池関連の研究開発テーマを電池研究所（愛媛県新居浜市）に移管して、より事業部門との連携を取りやすくし、材料研究所を材料事業関連の研究開発の拠点と位置付けるとともに、今後の市川研究センターでは粉体基礎研究と評価技術に特化して種まき機能の強化を図ることとしました。これらを通じ、材料事業と研究開発との一層の連携を図り、研究開発の加速を行ってまいります。

（本件に関するお問い合わせ先）

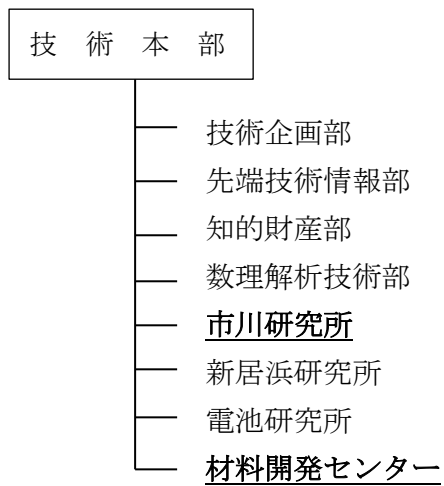
広報 IR 部 宮内 宏和

T E L : 03-3436-7705

F A X : 03-3434-2215

【ご参考】 今回の組織改正について

(2015年9月30日現在の組織図)



(2015年10月1日以降の組織図)

